



次世代型

~NOWGYOプラットフォームを目指して~

ビジョン

日本の農業業界の
新しい時代のパイオニアになる

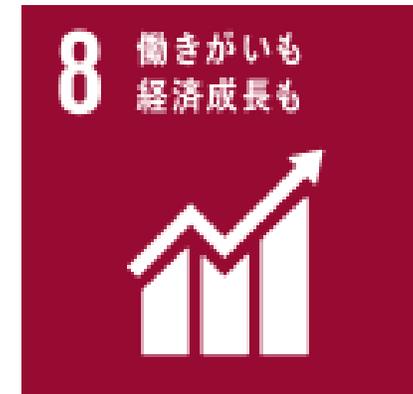
我々のミッション

- 世界規模での食糧危機が目前に
- SDGsの2→【飢餓をゼロに】に向けて
- 日本から世界に向けて農業を発信する



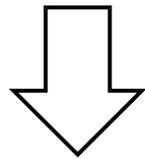
我々のミッション

- 自分は何のために働くのか
- SDGsの8→【働きがいも経済成長も】に向けて
- 働くことへの新しい価値観の提案したい



食糧危機は目の前に...

- ・ 国際連合食糧農業機関 (FAO)
- ・ 世界保健機関 (WHO)
- ・ 世界貿易機関 (WTO)



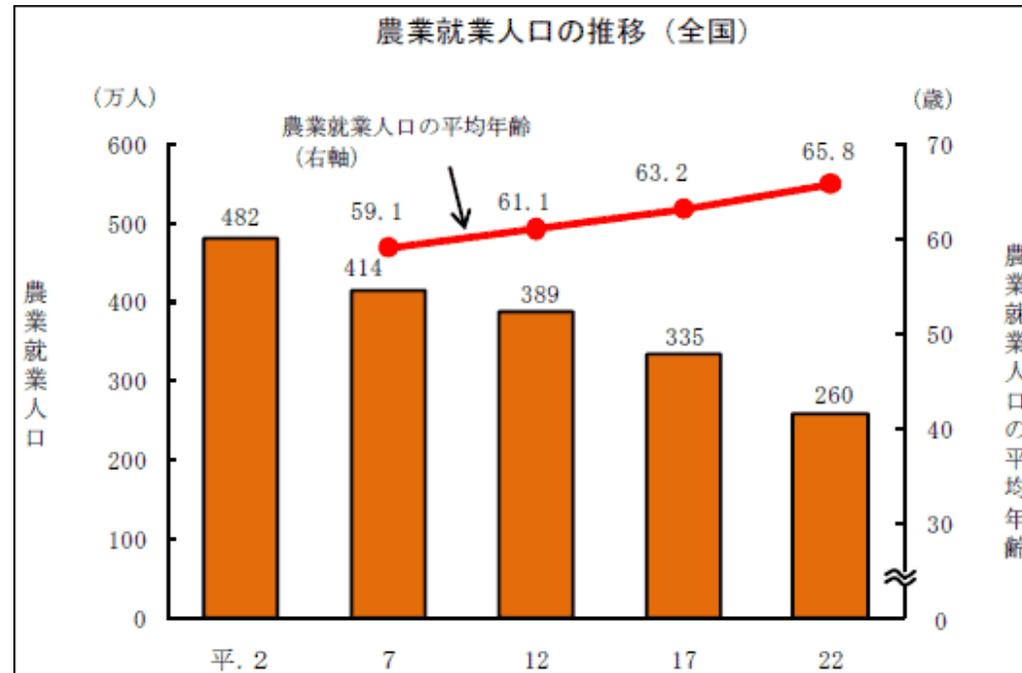
2020年3月20日
共同声明を発表

**食料品の輸出国による輸出制限の連鎖で
食料品不足が起きかねない**

私たちの農業への思い

- ・ 日本の農業業界を盛り上げていきたい！
- ・ 農業人口を増加させたい！
- ・ 日本の食料自給率をあげたい！
- ・ 農業から広がる新しい街づくりに貢献したい！
- ・ 食料危機の問題を伝えたい！
- ・ もっと業界の問題を知ってもらいたい！
- ・ 新しく農業を始める方に、より参入しやすい環境を提供したい！

農業人口の推移



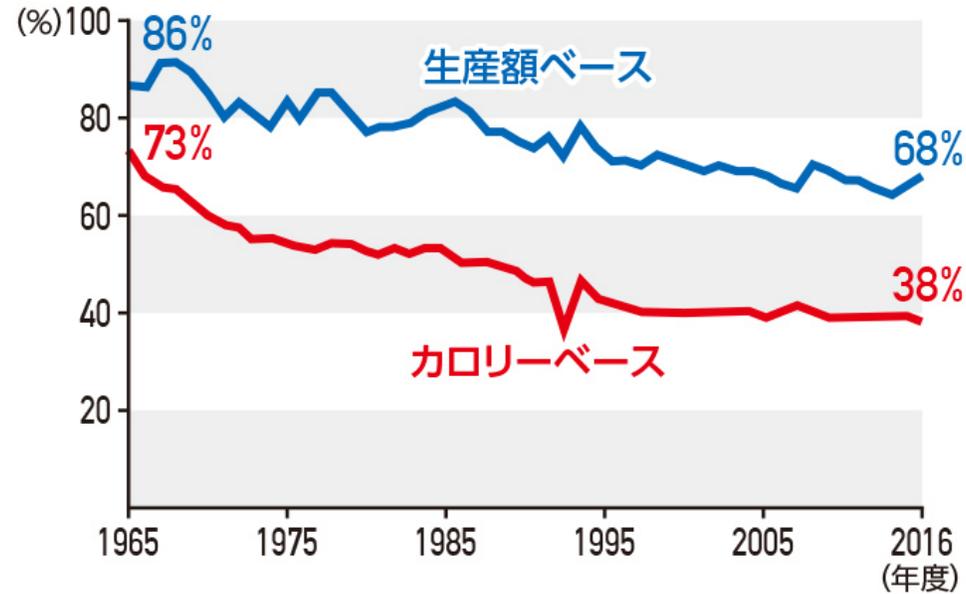
(2010年農業協同組合新聞)

- ・ 農業就業人口は減少、平均年齢は増加
- ・ 最新の農業就業人口186万人うち65歳以上118万人→**70%**

(H.31年.農林水産省HP)

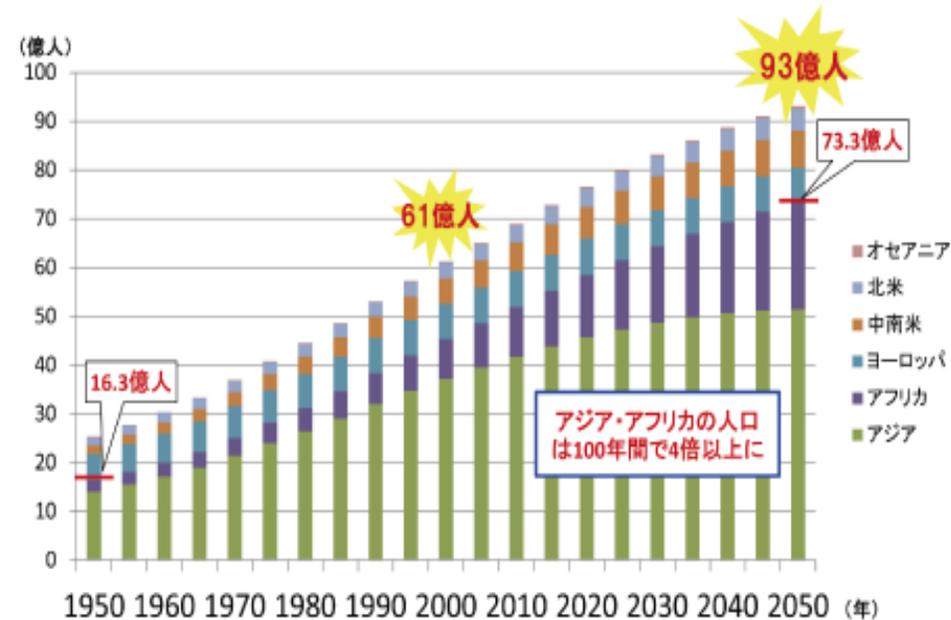
食糧自給率の推移

食糧自給率の推移 資料：農林水産省「食料需給表」



- ・ 年々減少している。世界第2位の農産物輸入国
- ・ 世界人口が増加を続ければ、輸入で賄うには限界が...

世界の人口増加



(総務省.HPより)

- ・ 2050年に100億人に迫る見込み
- ・ アフリカやアジアでの人口増加が顕著

食糧危機の推移



(総務省.HPより)

- ・ 2050年までに食料需要は1.6倍に上昇する見込み
- ・ 世界的に自国生産・消費が加速する

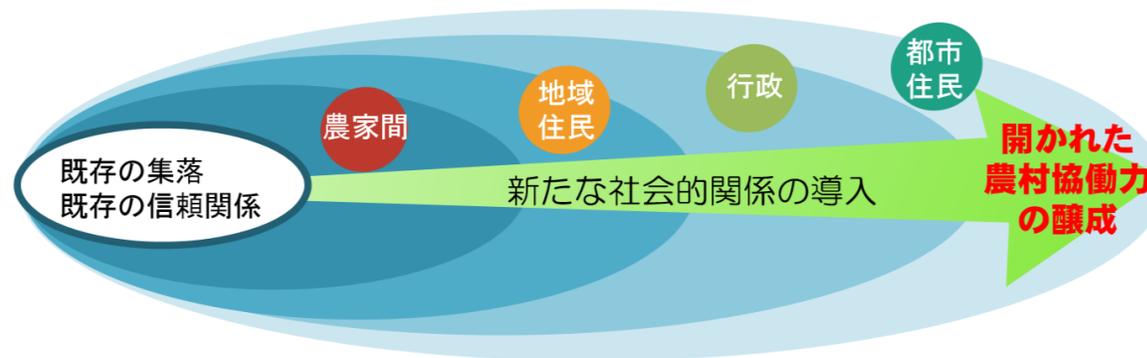
街づくりのサンプルモデル

- 埼玉県秩父市の発展プロセス

加工品の開発・販売、海外進出やレストランの開設
担い手の育成、法人の参入

- 佐賀県有田町の発展プロセス

地域農家により「岳慎太郎棚田会」を設立
棚田オーナー制や子ども農業体験を実施、都市農村交流



業界への参入障壁

- 農地の確保
- 農具や農機具など導入のための資金
- 農作物を育てる技術や知識の習得
- 売り先をどう確保していくか、経営的考え方
- 農家同士の横のつながりの構築

Nowgyoとして出来る事

- ・ 消費者側への根本的な改善のアプローチ
- ・ 農業関係者との繋がり
- ・ 日本の抱える農業問題の改善
- ・ 世界の抱える食料問題の改善

NowGyoプラットフォーム



- 農業
- 土地活用
- 人材育成
- 農業クラウドファンディング
- 業界知識
- 業界の繋がり
- 昆虫食

**誰もがアクセスできる
新しい農業の発信地**

繋がり

農林水産省

最新技術を取り入れた
スマート農業の普及
地域を巻き込んだ
街づくり

農協

日本の食料自給率を
上げたい

第三勢力

農協以外の売り先で
収入を増やしていく
いいものを
直接消費者へ届ける

農家

収入を増やしたい
農協に
お世話になっている

消費者

無農薬がいい
いいものが食べたい

それぞれに想いがミスマッチを起こしている

若者のチーム作り

- チームを組むことによって既存(2代目以降)農家さんと新規(若者)農家さんの間に交流が生まれる

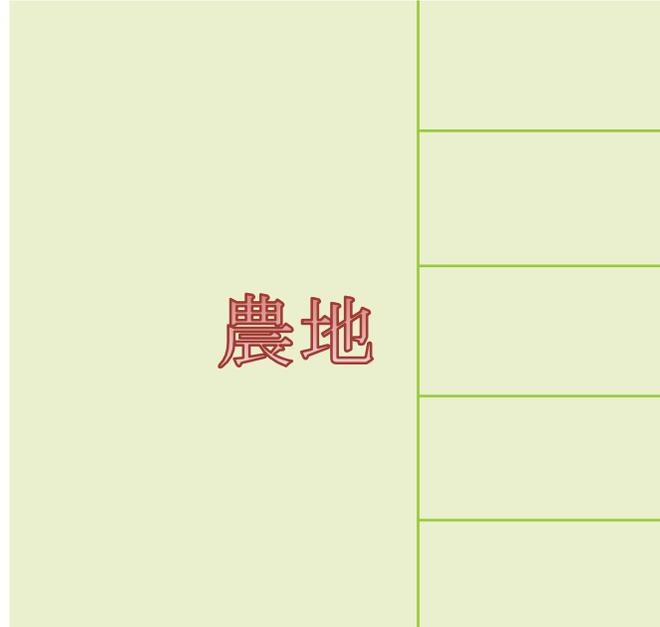
信用に繋がり、今後のNowGyoプラットフォームへの第一歩につながる
多くの方と繋がることで農家さん自身の新たな発見につながる

人材

- **家庭菜園**からなる農業事業者までのフロー
- **農業体験**からなる、農業の楽しさを伝える
- **短期就労**を通じて、農業への理解
- **業界知識**を通じて業界全体への人材の流通
- **農業**から学ぶ新しい働くことへの価値観

土地活用

余った農地を区分化し、定額で貸し出すプラン



- 農業体験をしたい方
- 週末農業を始めたい方
- 農業を始める前に練習したい方
- お子さんを自然に触れさせてあげたいお父さん
- お子さんと一緒に食の大切さを学びたいお母さん

土地活用

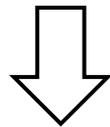
土地活用の候補地の一例です！



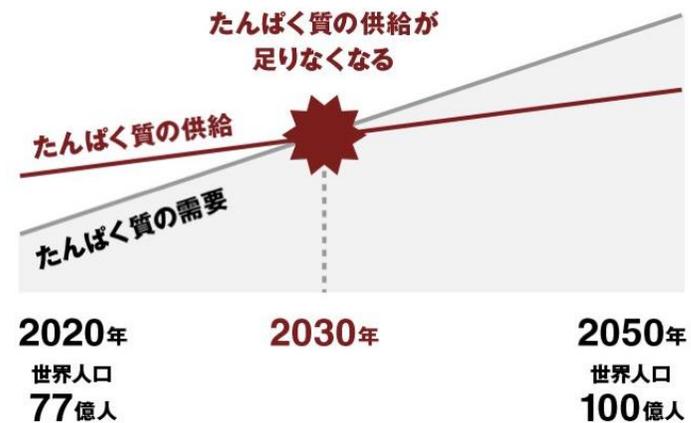
昆虫食

- ・世界の人口は増加している
→2020年 77億人。 2050年 100億人
- ・たんぱく源の確保が課題になっている
- ・たんぱく源の多くを輸入している日本は危機的状态に…

新しいたんぱく源が必要？



昆虫



出典元 :国連 世界人口白書2019 / ちとせ研究所

昆虫食

- ・ 昆虫食とは
→ 昆虫を食べる食事のこと（イナゴやハチの子など…）
- ・ なぜ昆虫食なのか
→ 栄養が豊富でたんぱく源になる
- ・ 昆虫食のメリット性
→ 豊富な栄養。生産のしやすさ
- ・ 昆虫食のデメリット性
→ 見た目、毒やアレルギー
- ・ 昆虫食を広げるためには
→ 調理方法や見た目の改善を！



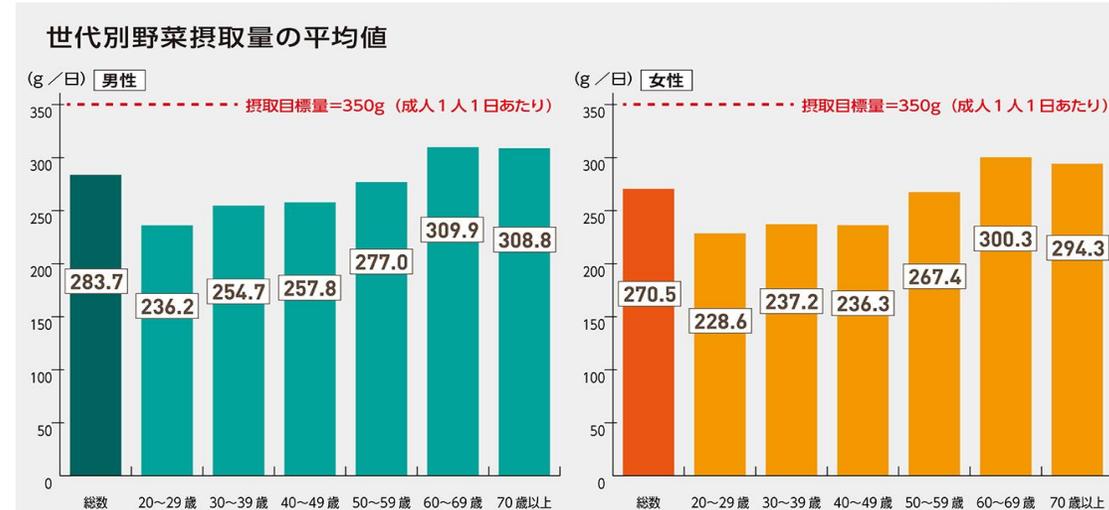
知識

- TPP問題
- 生活習慣病
- 野菜不足
- 食生活(昭和40年代)
- 農薬問題

日本人が直面している課題

- ・ 1日の野菜の摂取目安 → **350g**

例 ほうれん草のお浸し 1皿70gで5皿！！



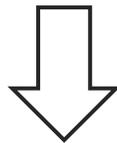
株式会社カゴメのHPより

全世代が350g食べることができていない！

野菜不足の原因

なぜ1日の摂取量が届かないのか？

- ・ 朝食を抜いている
- ・ 一人暮らしはスーパーで野菜を買うと量が多い…
- ・ 外食が増えている
- ・ どうやって野菜をとったらいいのかわからない



野菜不足の解消にどのような提案ができるか

野菜不足の解消に向けて

朝食の推奨 → スムージー

朝食を食べない人にはどんな特徴が？

- ・ 朝の時間がない
- ・ 作るのが面倒くさい
- ・ もっと寝ていたい
- ・ お腹が空いていない

管理栄養士考案!!

野菜・果物たっぷりの手軽にできるスムージー

【インスタ映え】朝作りたくなるスムージー選手権

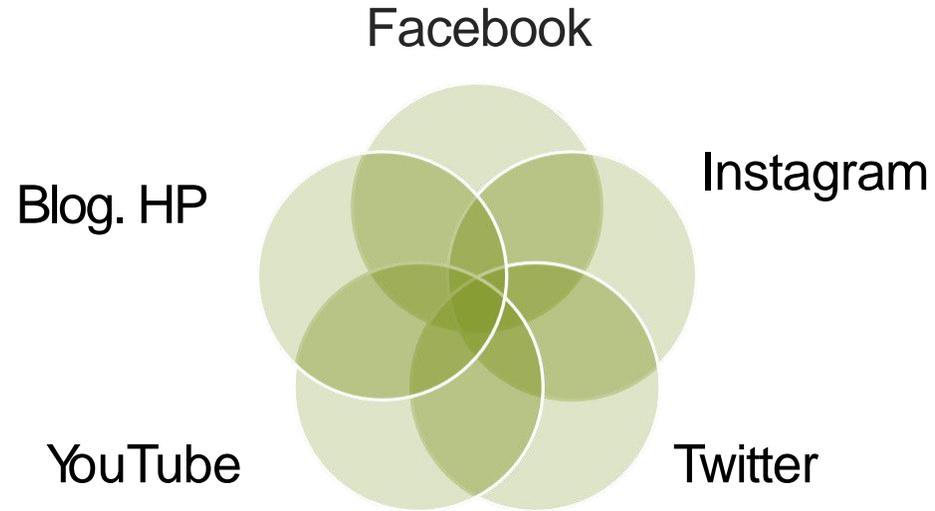
クラウドファンディング

- (1) 農業クラウドファンディングとは
 - 熱い挑戦に共感して頂いた方からお金を集める
 - お返しは収穫した農作物

- (2) クラウドファンディングの重要性
 - 農業への新規参入へのお金の障壁が高い

- (3) クラウドファンディングのメリット
 - 新規就農への資金面での新しい選択肢の提供

ソーシャルメディアを使った情報発信



いろいろな角度からのソーシャルメディア宣伝

【公式LINE】

【活動内容HP】

https://peraichi.com/landing_pages/view/nowgyo

